

夏！体験ボランティア活動をするにあたっての注意事項

日の出町ボランティアセンター(社会福祉協議会)

夏体験ボランティアにご参加いただきありがとうございます。活動される前に、必ずご一読ください。

活動する前に・・・

・ボランティア活動をする日時は合っていますか？

プログラム一覧より活動日、活動時間、活動場所、持ち物等を再度確認してください。活動先によっては、事前オリエンテーションを実施することがありますので、確認してください。

・自分が行く施設はどんなところ？

自分が行く施設・団体は、どんな活動を行っている施設かわかりますか？どのような方が利用しているか、どういった目的で運営しているかなど、事前に調べておくと、活動もスムーズに行えると思います。受け入れ施設・団体のホームページを確認するか、受け入れ担当者の方に聞いてみてください。

活動中に・・・

・欠席、遅刻する場合は・・・

やむを得ない事情で欠席や遅刻する場合は、担当者に必ず連絡を入れましょう。担当者の方は、皆さんの受け入れの準備をしています。活動先に向かっていくときに事故にあったのかわからないため、受け入れ担当の方も心配します。

・あいさつ、返事、言葉づかい、服装

基本的なことですが、あいさつ、返事ははっきりと、言葉づかいにも気をつけましょう。また、服装、髪型、靴、つめ等、自分が参加する活動にふさわしいものか考えましょう。

・「どうしよう・・・」気軽に相談しよう！

活動中にわからないことや困ったことなどがあたら、活動先の受け入れ担当者の方やボランティアセンターの職員に相談してください。ひとりで悩まずに、どんな事でも気軽に相談して早めに解決しましょう。

・相手の気持ちを考えて！

活動先では、相手の方の意思や考え方を尊重してください。何もかも「してあげる」という押し付けではなく、相手の方が自分でしたいこと、手を貸してほしいことは何かを理解するよう心がけましょう。

・プライバシーを守ろう！

活動を通じて知った相手の方のプライバシーに関する事柄は、絶対に他の人に言わないでください。また、あなたの個人情報をむやみに相手に言わないでください。

・友達同士で来ている方へ

友達同士で参加を申し込む方もいると思います。以前、活動先で一日中離れずにおしゃべりしていたり、ボランティアを頼んでも「友達と一緒にがいい」という方がいました。遊びに来ているわけではありません。ふざけたり、勝手な行動もしないでください。大きな事故につながる可能性もあります。活動先の担当者の言うことをしっかり聞いて活動してください。

・携帯電話・スマートフォンが手放せないのは困ります

活動中にずっと携帯電話をもってメールをしている方がいます。活動中は、持ちあるかないか、もしくは、電源を切りましょう。施設によっては、携帯電話を使用してはいけない場所があります。

・もしも活動中に事故・ケガをしたら・・・

活動中の事故に備え、参加者全員にボランティア保険に加入していただいております。ボランティア保険とは、日本国内でのボランティア活動中の偶然な事故により、

ボランティア自身がケガをした場合の「傷害保険」

ボランティア自身が活動の対象者など他人の身体や財物、または名誉毀損・プライバシー侵害等により損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の「賠償責任保険」の2つの保障がセットになった保険です。

事故防止のために

事前のオリエンテーションには必ず参加しましょう。活動に際しての、わからない点や不安な事、知っておきたい事等は、事前に受入先の方にお話しをしておきましょう。活動中は、自分勝手な行動はさけ、活動先の方の指示に従いましょう。自分の活動の予定(日時、場所)は、必ず家族の人に伝えておきましょう。

もし、事故が起きてしまったら・・・

自分だけで判断をしないで、受入先の方にすぐに連絡し、指示に従ってください。場合によっては、受入先の方からご家族の方に連絡をして頂いてください。受入先の物品を破損してしまったら、そのままの状態での写真を撮ってください。保険金請求の手続きを行いますので、事故の状況を日の出町ボランティアセンターまで連絡してください。